

コンピュータサービス技能評価試験(情報セキュリティ部門)
試験基準及びその細目

制定 平成20年4月1日

改正 平成29年10月2日

(但し、適用は平成30年4月1日からとする。)

※ 網掛け部分について追加する。

試験科目及びその範囲		細目			
A. ビジネスユース	1. 入社時	入退室管理システムに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)非接触式カード (2)生体認証式 (3)暗号方式や非接触式カード等との組み合わせ			
	2. データベースサーバー活用による業務時	1. 庶務(ルーチンワーク的)	1. ハードウェア等に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保守管理 (2)クリアスクリーンホリシの採用 2. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)セキュリティパッチの適用 (2)マルウェア対策 (3)パターンファイルの更新 (4)その他 3. 紙媒体・電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)管理台帳への記録 (2)施錠管理 (3)適切な廃棄処分(裁断・溶解) (4)不必要な複写の禁止 (5)データの授受管理(移送時含む) (6)データのメンテナンス(定期チェック) (7)ファイリング・ラベリング 4. 電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保管管理体制の実施 (2)暗号化 (3)ID・パスワードの設定 (4)バックアップの実施 5. 定期的教育によるスキルアップに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)オペレーション習熟 (2)ごみあさり防止 6. コンプライアンスについて知っていること。 7. コンテンツロック等による不要なWebページへのアクセス制限について知っていること。		
		2. DM発送	DM発送に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)ダブルチェックによる誤送信の防止 (2)発送先データの管理 (3)教育による作業効率の向上		
		3. Webサーバー活用による業務時	1. 支社との情報のやりとり	1. メールでの送受信に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)送信先の管理 (2)cc・bccの使い分け 2. ネットワークのセキュリティに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)FTP (2)Telnet (3)PKI (4)その他 3. 紙媒体・電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)管理台帳への記録 (2)施錠管理 (3)不必要な複写の禁止 (4)データのメンテナンス(定期チェック) 4. 電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保管管理体制の実施 (2)暗号化 (3)バックアップの実施 (4)ラベリング 5. 移送における授受管理について知っていること。 6. 定期的教育によるスキルアップ(オペレーション習熟含む)について知っていること。 7. 情報の保管管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)妥当な場所 (2)適切な権限の利用 8. ソフトウェアのメンテナンスに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)バージョンアップ (2)アップデート	
			2. インターネット活用による情報収集	1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)ファイアウォールの設定 (5)マルウェア対策 (6)パターンファイルの更新 (7)その他 2. メールにおける不要な情報開示の制限について知っていること。 3. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)コンテンツロック (2)不要な情報開示・書込みの制限 4. 適切なサイトを見極めるための暗号化システムの設定に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)SSLの採用 (2)SETの利用 (3)デジタル署名による否認防止 5. パスワードの適切な管理について知っていること。 6. 利用者の教育、限定・特定について知っていること。	
			3. 他社等との情報交換	1. 特定他社との情報のやりとり	1. メールでの送受信に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)送信先の管理 (2)cc・bccの使い分け 2. ネットワークのセキュリティに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)FTP (2)Telnet (3)PKI (4)その他 3. 紙媒体・電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)管理台帳への記録 (2)施錠管理 (3)不必要な複写の禁止 (4)データのメンテナンス(定期チェック) 4. 電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保管管理体制の実施 (2)暗号化 (3)バックアップの実施 (4)ラベリング 5. 移送における授受管理について知っていること。 6. 定期的教育によるスキルアップ(オペレーション習熟含む)について知っていること。 7. 情報の保管管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)妥当な場所 (2)適切な権限の利用 8. 妥当なアクセス権限の利用について知っていること。 9. ソフトウェアのメンテナンスに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)バージョンアップ (2)アップデート

試験科目及びその範囲		細目
	2. 不特定他社との情報のやりとり	1. メールでの送受信に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)送信先の管理 (2)cc・bccの使い分け
		2. ネットワークのセキュリティに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)FTP (2)Telnet (3)PKI (4)その他
		3. 紙媒体・電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)管理台帳への記録 (2)施錠管理 (3)不必要な複写の禁止 (4)データのメンテナンス(定期チェック)
		4. 電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保管管理体制の実施 (2)暗号化 (3)バックアップの実施 (4)ラベリング
		5. 紙媒体における閲覧・複写権限等の管理について知っていること。
	3. 不特定個人との情報のやりとり	6. 移送における授受管理について知っていること。
		7. 定期的教育によるスキルアップ(オペレーション習熟含む)について知っていること。
		8. 情報の保管管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)妥当な場所 (2)適切な権限の利用
		9. ソフトウェアのメンテナンスに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)バージョンアップ (2)アップデート
		1. メールでの送受信に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)送信先の管理 (2)cc・bccの使い分け
4. 社外における業務	2. ネットワークのセキュリティに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)FTP (2)Telnet (3)PKI (4)ファイアウォール (5)その他	
	3. 紙媒体・電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)管理台帳への記録 (2)施錠管理 (3)不必要な複写の禁止 (4)データのメンテナンス(定期チェック)	
	4. 電子媒体に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)保管管理体制の実施 (2)暗号化 (3)バックアップの実施 (4)ラベリング	
	5. 移送における授受管理について知っていること。	
	6. 定期的教育によるスキルアップ(オペレーション習熟含む)について知っていること。	
	7. 情報の保管管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)妥当な場所 (2)適切な権限の利用	
4. その他の業務時	8. 妥当なアクセス権限の利用について知っていること。	
	1. ハードウェア等に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)ノートPCの常時携帯 (2)ID・パスワードの設定と指紋認証等 (3)シンクライアントPCの利用 (4)ノートPCの持出し制限 (5)携帯端末(スマートフォン等)の利用	
	2. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)セキュリティパッチの適用 (2)マルウェア対策 (3)パターンファイルの更新 (4)暗号化 (5)その他	
	3. ハードウェア等の保守管理について知っていること。	
	4. ショルダーハックに関する注意点について知っていること。	
	5. 「なりすまし」による傍受に関する注意点について知っていること。	
	6. 秘密書類の常時携帯に関する注意点について知っていること。	
5. 退社時	次に掲げる事項について知っていること。 (1)建物等に関する施錠管理、オープンポリシーの採用 (2)私物PCの使用制限 (3)来訪者に対する入退室管理、ゲストパッチの付与、ゲストカードの記入 (4)宅配に対する授受管理、追跡手段、媒体の選択 (5)郵送に対する授受管理、輸送手段の選択、媒体の選択、暗号化 (6)FAXに対する授受管理 (7)清掃業者に対するクリアデスクポリシー	
	1. ハードウェアに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)施錠管理 (2)保管管理(ワイヤロック等)	
	2. ネットワークにおけるシステムからのログオフについて知っていること。	
	3. データの自動バックアップの取得について知っていること。	
	4. ソフトウェアの保管管理(施錠管理含む)について知っていること。	
B. パーソナルユース(インターネット活用時)	1. 友人との情報のやりとり	5. 入退室管理について知っていること。
		1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)パーソナルファイアウォールの設定 (5)マルウェア対策 (6)ファイル交換ソフトの制限 (7)パターンファイルの更新 (8)その他
		2. 建物等に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)設備周りの強化 (2)施錠管理 (3)物理的不正侵入に対するセキュリティ強化
		3. PC等に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)社用PCの持出し制限 (2)不正コピーの禁止 (3)ID・パスワードの管理
		4. メールに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)cc・bccの使い分け (2)不必要な情報開示の制限
	2. ネットショッピング	5. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)コンテンツロック (2)不必要な情報開示・書込みの制限
		1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)パーソナルファイアウォールの設定 (5)マルウェア対策 (6)ファイル交換ソフトの制限 (7)パターンファイルの更新 (8)その他
		2. PC等に関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)社用PCの持出し制限 (2)不正コピーの禁止 (3)ID・パスワードの管理
		3. メールにおける不必要な情報開示の制限について知っていること。
		4. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)コンテンツロック (2)不必要な情報開示・書込みの制限
	5. 適切なサイトの見極めに関し、次に掲げる事項について知っていること。 (1)暗号化システムの設定(SSLの採用、SETの利用、デジタル署名による否認の防止) (2)合法的な運営 (3)なりすましの排除 (4)フィッシングの摘発 (5)アクセシビリティの充実	

試験科目及びその範囲		細目
	3. 情報収集	<p>1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)パーソナルファイアウォールの設定 (5)マルウェア対策 (6)ファイル交換ソフトの制限 (7)パターンファイルの更新 (8)その他</p> <p>2. PC等に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)社用PCの持ち出し制限 (2)不正コピーの禁止 (3)ID・パスワードの管理 (4)携帯端末(スマートフォン等)の利用</p> <p>3. メールにおける不必要な情報開示の制限について知っていること。</p> <p>4. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)コンテンツブロック (2)不必要な情報開示・書込みの制限</p> <p>5. 適切なサイトを見極めるための暗号化システムの設定に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)SSLの採用 (2)SETの利用 (3)デジタル署名による否認防止</p>
	4. ホームページの立上げ	<p>1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)マルウェア対策 (5)パターンファイルの更新 (6)モニタリングの実施 (7)システムの二重化(フォールトトレラント) (8)UPS等の設置 (9)輻輳・過負荷回避のためのスベック (10)その他</p> <p>2. 運営に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)適切な運営管理(誹謗、中傷等による書込みの排除) (2)FTPの適切な使用 (3)ファイル交換ソフトの制限 (4)ユーザー情報の保守・メンテナンス (5)記載内容の保守・メンテナンス</p> <p>3. メールに関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)不必要な情報開示の制限 (2)過負荷の回避</p> <p>4. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)コンテンツブロック (2)不必要な情報開示・書込みの制限 (3)暗号化システムの設定(SSLの採用、デジタル署名による否認防止) (4)アクセス制限 (5)掲載内容の更新</p> <p>5. インターフェースにおけるユーザビリティ・アクセシビリティの充実(操作ミス防止)について知っていること。</p>
	5. 不特定多数の個人との情報のやりとり	<p>1. 通信設備におけるネットワーク管理に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)セキュリティパッチの適用 (2)暗号化 (3)認証システムの強化 (4)パーソナルファイアウォールの設定 (5)マルウェア対策 (6)ファイル交換ソフトの制限 (7)パターンファイルの更新 (8)ネットワーク管理 (9)ID・パスワードの管理 (10)その他</p> <p>2. 建物等に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)設備周りの強化 (2)施錠管理 (3)物理的不正侵入に対するセキュリティ強化</p> <p>3. PC等に関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)社用PCの持ち出し制限 (2)不正コピーの禁止 (3)ID・パスワードの管理</p> <p>4. メールに関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)cc・bccの使い分け (2)不必要な情報開示の制限</p> <p>5. Webに関し、次に掲げる事項について知っていること。</p> <p>(1)コンテンツブロック (2)不必要な情報開示・書込みの制限</p>
	6. その他	上記以外で、パーソナルユース上、最低限必要な事項について知っていること。
C. 関連用語	JIS規定の関連用語の定義	<p>1. 一般概念(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)セキュリティ (2)セキュリティ方針 (3)データ完全性 (4)ファイル保護 (5)機密性 (6)責任追跡性 (7)認証情報 (8)身分証明 (9)認可 (10)可用性 (11)証明 (12)セキュリティ許容度 (13)セキュリティレベル (14)閉鎖型セキュリティ環境 (15)開放型セキュリティ環境 (16)プライバシー (17)危機分析 (18)機器容認 (19)保護必要度 (20)システム完全性 (21)脅威分析</p> <p>2. 情報の区分(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)セキュリティ区分 (2)保護必要情報 (3)セキュリティ部類 (4)区画化</p> <p>3. 暗号技術(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)暗号 (2)暗号化 (3)非可逆暗号化 (4)復号 (5)暗号解読 (6)平文 (7)暗号文 (8)鍵 (9)プライベート鍵 (10)公開鍵 (11)公開鍵暗号 (12)対称暗号 (13)秘密鍵</p> <p>4. アクセス制御(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)アクセス制御 (2)アクセス権 (3)アクセス許可 (4)アクセス期間 (5)身元の認証 (6)パスワード (7)最小特権 (8)知る必要性 (9)論理的アクセス制御 (10)物理的アクセス制御 (11)読出しアクセス (12)書込みアクセス</p> <p>5. セキュリティの違反行為(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)計算機不正利用 (2)計算機犯罪 (3)脅威 (4)能動的脅威 (5)受動的脅威 (6)脆弱性 (7)危機 (8)サービスの妨害 (9)損失 (10)危急 (11)暴露 (12)侵入 (13)侵入工作 (14)攻撃 (15)暗号解読攻撃 (16)全数攻撃 (17)傍受 (18)盗聴 (19)なりすまし (20)直後侵入 (21)ごみあさりをする (22)データ破壊 (23)悪意ある論理 (24)ウイルス (25)ワーム (26)トロイの木馬 (27)論理爆弾 (28)時限爆弾</p> <p>6. 保護必要情報の保護(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)データ保護 (2)フェールセーフ (3)個人情報保護 (4)職掌分散 (5)データ認証 (6)改ざん検出 (7)否認 (8)公証 (9)ワクチッププログラム</p> <p>7. データの回復(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)データの復元 (2)バックアップ手続き (3)バックアップファイル (4)コールドサイト (5)ホットサイト (6)障害対策計画</p> <p>8. 複写防止(X0008)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)複写防止 (2)ソフトウェア盗用</p> <p>9. その他(Q27001)</p> <p>次に掲げる用語の定義について知っていること。</p> <p>(1)資産 (2)情報セキュリティ (3)情報セキュリティ事象 (4)情報セキュリティインシデント (5)情報セキュリティマネジメントシステム (6)完全性 (7)残留リスク (8)リスクの受容 (9)リスク分析 (10)リスクアセスメント (11)リスク評価 (12)リスクマネジメント (13)リスク対応 (14)適用宣言書</p>

試験科目及びその範囲		細目	
		新	
D. 関係法令	1. ビジネス関連	1. 不正競争防止法	次に掲げる関連事項について知っていること。 (1)実行制限を外すものの販売禁止 (2)不正ドメインの取得禁止 (3)営業秘密の不正取得、使用、開示の禁止
		2. 特定商取引法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・ネットショップの規制
	2. コンテンツ関連	1. 著作権法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・不正コピー防止
		2. 風俗営業法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・有害コンテンツ禁止
		3. 刑法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・電子データの不正作成、使用、改ざんの禁止
		4. 個人情報保護法	次に掲げる関連事項について知っていること。 (1)不正取得禁止 (2)利用目的の公表又は通知 (3)安全管理、適切な苦情処理 (4)本人同意なしでの使用、提供禁止
		5. 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・マイナンバーの取扱い
		6. 特定電子メールの送信の適正化等に関する法律	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・特定電子メールの送信
		7. 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・プロバイダの責任
	3. ネットワーク・インフラ関連	1. 電気通信事業法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・ネットワーク事業者の規制
		2. 不正アクセス禁止法	次に掲げる関連事項について知っていること。 ・不正アクセスによる犯罪の未然防止